

# 北海道とカナダ 広がる交流の輪

伊藤友晴

北海道の空の玄関千歳から札幌まで、車で約一時間の道のりは、ゆるやかに広がる石狩平野を縫って、やがて都心に達する。

カナダからのお客様は、この風景を自分の国によく似たながめたと評する。

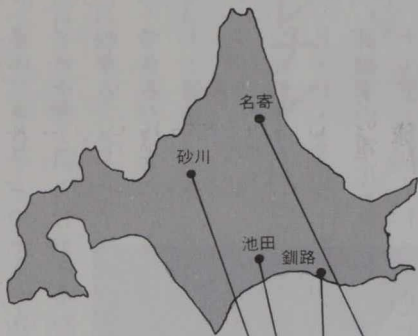
北海道とカナダの交流が、このところ、文化、経済、スポーツなどあらゆる分野で高まりを見せている背景には、雪とか寒さなどに加えて、こうした共通、類似する自然環境が大きな役割を果たしているに違いない。

北海道では、「ほっほうけん」という言葉が、この数年急速に人々の生活の中に定着しはじめてきた。北海道と気候風土が似かよっている北国の人々との交流を通じて、お互いの生活、産業をいっそう発展させようという趣旨、つまり「北方圏」交流である。そして共通する自然の中で営まれる生活の知恵を互いに交換し合おうとする努力は、いま、人と人の心の交流にまで至らんとしている。

一九七九年、北海道カナダ協会が呱呱の声をあげたのは、まさに

そうした気運の高まりの中においてであった。しかし、北海道とカナダの交流の萌芽は、この時よりもはるかに早い。その中の一つに、地域単位の姉妹提携がある。

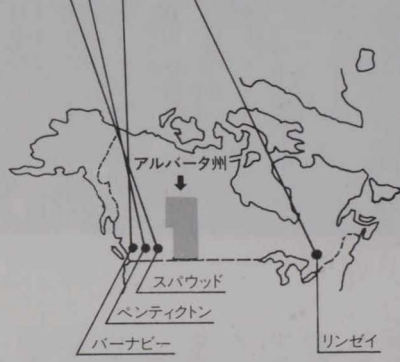
もっとも古い姉妹提携は、北海道の東部、釧路市と、B・C州バーナビー市との間で結ばれた。一九六五年九月のことである。バーナビー市はバンクーバーに隣接し、釧路市とはほぼ同緯度という共通性を持っている。一九八〇年十月、釧路市は市長をはじめとする三十名の市民を、姉妹提携十五周年記念友好使節団として派遣した。この初めての試みは、バーナビー市民の心からの歓迎を受け、大きな



成果へつなげた。一九六九年には、北海道のほぼ中央に位置する名寄市が、オンタリオ州リンゼイ市との間に姉妹提携を成立させた。名寄市に在住するカナダ人、ハウレット夫妻の橋渡しといわれる。その後、市と友

好委員会が協力し、隔年ごとに友好使節団、交換留学生を派遣し合っている。一九八〇年八月には、名寄市開基八十年記念の一環として、二十八名の児童がリンゼイ市に派遣され、小さな親善使者のつとめを果たした。

北海道を代表する十勝ワインの産地池田町は、一九七七年、B・C州ペンティクトン市と姉妹提携を結んだ。ワインなどの産業視察がきっかけといわれるが、それ以



来相互に訪問団を派遣し合い、一九七九年からは留学生の交換も行なうなど交流は極めて活発である。その成果の一つとして、いま池田町は道内でもっともカーリングの盛んな町となり、冬期間は町民相互のカーリング競技会が盛んに行なわれている。

上砂川町は、空知管内夕張山地の西部にあり、日本でも有数の緑豊かな炭鉱の町である。この上砂川町が一九八〇年九月、同じ炭鉱の町、B・C州スバウッド町と姉妹提携を結んだ。一九七〇年、砂

川鉱業所の水力採炭技術者をスバウッド町に派遣したことがきっかけとなり、実現の過程をたどったものである。理想の石炭産業都市づくりをめざす二つの町にとつて、この提携が未来を照らす明るい指針となることが期待されている。

市あるいは町規模での姉妹提携が促進される一方で、一九八〇年秋には、北海道とアルバータ州自体の提携が道民の関心をさらった。この両者の交流は、一九七二年、堂垣内北海道知事を団長とする「カナダ・アラスカ経済文化視察団」のアルバータ州訪問を端緒とし、やがてスポーツ指導者、酪農研修生等の交換、文化・芸術の交流などが活発に行なわれるようになった。

その後、一九七四年、札幌で開催されたアルバータ・フェアに出席したホーナー同州副首相から提携についての意向打診があり、一九七九年、エドモントン市で開催された第二回環境会議で話は急速に進展した。

調印式は、一九八〇年九月五日アルバータ州エドモントン市、同じく十月十七日には北海道札幌市の双方で行なわれ、北海道からは寺田副知事が、またアルバータ州からはジョンストン対外大臣が、それぞれ代表として派遣され、友好裡に調印を終えた。

その後、北海道カナダ協会森鼻会長夫妻のエドモントン市訪問、アルバータ州政府ラメシヤー文化庁長官一行の札幌市訪問と、両者

の活発な交流が続いている。

ロッキーマウンテンの水を伝う一滴の水が、やがて岩を噛む激流となり、あるいは大雪山の雪をとかす細い流れが、とうとうと平野を流れる



カーリングを楽しむ北海道の人々。

大河に変ずるように、いま私たちの心に植えつけられた北方圏交流、カナダとの友好の芽も、今後ますます強く、また大きく実っていくことであろう。

そして、国をこえた心のつながりを深め、友好の絆の中で地域を、あるいは生活を、より豊かなものにしていくという人の心がある限り、北海道とカナダの交流の輪は、さらに大きく広がっていくものと確信している。

(北海道カナダ協会事務局長)